

VersaPro

VA12J/DG, VA11J/DF, VA10J/DF, VA86J/DF,
VA86J/DX, VA80H/DF, VA80H/DX

(Windows® XP Professional/Windows® 2000 Professionalセレクトブルモデル)

はじめに

お読みください

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
梱包箱を開けたら、まず①～④の手順通りに操作してください。

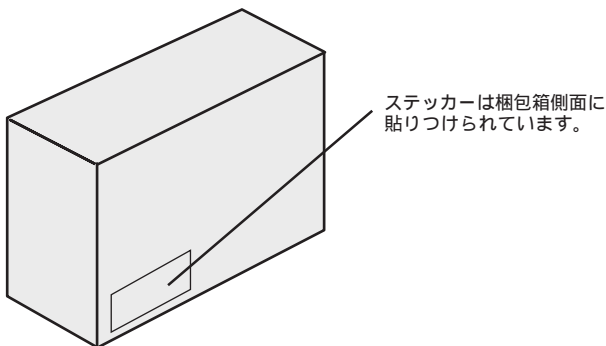
操作の流れ

- ① 型番の確認 2
まず、お買い求めの機種の型番を控えてください。
 - ② 添付品の確認 12
不足や破損がないかを最初に確認しておきます。
 - ③ 添付品の接続 14
必要な機器を接続します。接続する前には、必ず別冊の「安全にお使いいただくために」を読んでください。
 - ④ Windows のセットアップ 18
はじめて本機の電源を入れるときには、自分の名前などを登録して、Windows をセットアップします。
- その他のセットアップを行う 49
- マニュアルでパソコンの使い方を学ぶ 50
- パソコンをウイルスから守る 54
- データのバックアップをとる 55
- こんなときは 56
- お客様登録をする 59

このマニュアルに記載のイラストや画面はモデルにより多少異なります。

型番を控える

梱包箱に貼ってあるステッカーに記載されているスマートセレクション型番、またはフリーセレクション型番（フレーム型番とコンフィグオプション型番）を、このマニュアルに控えておきます。型番は、添付品の確認や、再セットアップをするときに必要になりますので、必ず控えておいてください。



✓**チェック!!** 型番を控えておかないと、梱包箱をなくした場合に再セットアップに必要な情報が手元に残りません。

■ スマートセレクション型番が記載されているステッカーの場合

K4444 VA11J/DF model EASCE [型番: PC-VA11JDFEASCE] 1234567891232134	A	モバイル インテル® Pentium® プロセッサ M 1.13GHz 24倍速 CD-ROMドライブ搭載 15 型 TFT(XGA) 液晶ディスプレイ フロッピーディスクドライブ内蔵 Windows XP & Windows 2000 セレクタブルモデル 約1.5GB HDD 1.28MB メモリ実装済み
	VA11J/DF model EASCE [型番: PC-VA11JDFEASCE]	
	 4988621367934	
	A	K4444
	スマートセレクション型番	

次のページの「スマートセレクション型番を控える」へ進んでください。

The diagram illustrates the layout of a PC label with the following components:

- Top Section:** Contains the model number "PC-VA11JDFEE" followed by a barcode and the number "4988621367934". A line points from the label "フレーム型番" (Frame Model Number) to this section.
- Middle Section:** Contains four rows of information:
 - 0003 PC-V-MES127 followed by a barcode and "4988621367934".
 - 0003 PC-V-HDD158 followed by a barcode and "4988621367939".
 - 0003 PC-V-BADN17 followed by a barcode and "4988621367936".
 - 0003 PC-V-CDDCD7 followed by a barcode and "4988621367936".
 A line points from the label "コンフィグオプション型番" (Config Option Model Number) to this section.
- Bottom Section:** Contains the serial number "644 - 10024 - 001 - 0003" and the PC type code "PC-XXXXXXXXXX".

スマートセレクション型番を控える

1 スマートセレクション型番を次の枠に記入する

K4444 VA11J/DF model EASCE (型番: PC-VA11JDFEASCE) 1234567891232134	A <table border="1"> <tr> <td>モバイル インテル® Pentium® プロセッサ M.1 32GB</td> <td>24 倍速 CD-ROM ドライブ搭載</td> </tr> <tr> <td>15 型 TFT (XGA) 液晶ディスプレイ</td> <td>フロッピー ディスクドライブ内蔵</td> </tr> <tr> <td>Windows₉ XP & Windows₉ 2000 セレクタブルモデル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>約 15GB HDD</td> <td></td> </tr> <tr> <td>128MB メモリ実装済み</td> <td></td> </tr> </table>	モバイル インテル® Pentium® プロセッサ M.1 32GB	24 倍速 CD-ROM ドライブ搭載	15 型 TFT (XGA) 液晶ディスプレイ	フロッピー ディスクドライブ内蔵	Windows ₉ XP & Windows ₉ 2000 セレクタブルモデル		約 15GB HDD		128MB メモリ実装済み	
	モバイル インテル® Pentium® プロセッサ M.1 32GB	24 倍速 CD-ROM ドライブ搭載									
	15 型 TFT (XGA) 液晶ディスプレイ	フロッピー ディスクドライブ内蔵									
	Windows ₉ XP & Windows ₉ 2000 セレクタブルモデル										
	約 15GB HDD										
128MB メモリ実装済み											
VA11J/DF model EASCE (型番: PC-VA11JDFEASCE) 4986821367934	A K4444										

PC-VA ^① ^②D ^③ ^④ ^⑤ ^⑥ ^⑦E

CPU のクロック周波数を表しています。

チェック欄	型 番	クロック周波数
	12	1.20 GHz
	11	1.13 GHz
	10	1.0 GHz
	86	866 MHz
	80	800 MHz

CPU の種類を表しています。

チェック欄	型 番	CPU
	H	Intel Celeron プロセッサ
	J	Pentium プロセッサ

ディスプレイの種類を表しています。

チェック欄	型 番	ディスプレイ
	G	15 型 SXGA + 液晶ディスプレイ
	F	15 型 XGA 液晶ディスプレイ
	X	14.1 型 XGA 液晶ディスプレイ

選択アプリケーションの有無、または種類を表しています。

チェック欄	型 番	選択アプリケーション
	E	なし
	F	Office XP Personal
	G	Office XP Professional

ドライブ等の種類を表しています。

チェック欄	型番	フロッピーディスクドライブ系	CD-ROM 系	その他
	A	フロッピーディスクドライブ	CD-ROMドライブ	なし
	B	フロッピーディスクドライブ	CD-R/RWドライブ	なし
	F	フロッピーディスクドライブ	CD-ROMドライブ	PS/2 マウス
	G	フロッピーディスクドライブ	なし	PS/2 マウス
	H	フロッピーディスクドライブ	CD-R/RWドライブ	PS/2 マウス
	R	フロッピーディスクドライブ	CD-ROMドライブ	リチウムイオンバッテリー
	S	フロッピーディスクドライブ	なし	リチウムイオンバッテリー
	T	フロッピーディスクドライブ	CD-R/RWドライブ	リチウムイオンバッテリー
	U	フロッピーディスクドライブ	CD-ROMドライブ	USB マウス
	V	フロッピーディスクドライブ	なし	USB マウス
	W	フロッピーディスクドライブ	CD-R/RWドライブ	USB マウス
	Y	フロッピーディスクドライブ	なし	なし

メモリの容量とネットワークボードの種類を表しています。

チェック欄	型 番	メモリ容量	ネットワークボード
	3	128 MB	LAN/ モデム
	4	256 MB	LAN/ モデム
	6	512 MB	LAN/ モデム
	D	128 MB	LAN
	E	256 MB	LAN
	F	512 MB	LAN
	L	512 MB	なし
	S	128 MB	なし
	W	128 MB	モデム
	X	256 MB	モデム
	Y	512 MB	モデム
	Z	256 MB	なし

ハードディスクの容量を表しています。

チェック欄	型 番	ハードディスク容量
	C	約 15 GB
	F	約 20 GB
	G	約 30 GB

上記の ~ のすべての組み合わせが実現できるわけではありません。

控え終わったら、p.12 の「添付品の確認」へ進んでください。

フリーセクション型番を控える

フレーム型番とコンフィグオプション型番を控えます。控え終わったら、p.12の「添付品の確認」へ進んでください。

1 フレーム型番を次のチェック表にチェックする

フレーム型番

0003 PC-VA11JD ^① FEE ^③	4988621367934
0003 PC - V - MES127	4988621367934
0003 PC - V - HDD158	4988621367939
0003 PC - V - BADN17	4988621367936
0003 PC - V - CDDCD7	4988621367936

644 - 10024 - 001 - 0003 PC-XXXXXXXXXX

PC-VA^①^②^③D^④EE

フレーム型番に記載されている各桁の英数字の意味は次の通りです。

CPU のクロック周波数を表しています。

チェック欄	型 番	クロック周波数
	12	1.20 GHz
	11	1.13 GHz
	10	1.0 GHz
	86	866 MHz
	80	800 MHz

CPU の種類を表しています。

チェック欄	型 番	CPU
	H	Intel Celeron プロセッサ
	J	Pentium プロセッサ

ディスプレイの種類を表しています。

チェック欄	型 番	ディスプレイ
	G	15 型 SXGA + 液晶ディスプレイ
	F	15 型 XGA 液晶ディスプレイ
	X	14.1 型 XGA 液晶ディスプレイ

控え終わったら、次のページに進んでください。

2 コンフィグオプション型番を次のチェック表にチェックする

0003 PC-VA11JD FEE		4988621367934
0003 PC - V - MES127	4988621367934	
0003 PC - V - HDD158	4988621367939	
0003 PC - V - BADN17	4988621367936	
0003 PC - V - CDDCD7	4988621367936	
644 - 10024 - 001 -0003		PC -XXXXXXXXXXXX

——— コンフィグオプション型番

なお、次のコンフィグオプション型番のうち、(必須)の項目はステッカーに必ず記載されているものです。(任意)は、その構成を選択した場合に限りステッカーに記載されます。

また、ステッカーに記載されているコンフィグオプション型番は順不同になっています。

コンフィグオプション型番に記載されている各桁の英数字の意味は次の通りです。

PC-V-ME □□□□ はメモリの容量と種類を表しています。(必須)

チェック欄	型 番	メモリ容量
	S127	128 MB SDRAM
	S197	192 MB SDRAM
	S257	256 MB SDRAM
	S517	512 MB SDRAM
	S107	1 GB SDRAM

PC-V-HDD □□□はハードディスクの容量を表しています。(必須)

チェック欄	型 番	ハードディスク容量
	308	約 30GB
	208	約 20GB
	158	約 15GB

PC-V-BAD □□□はバッテリーパックの種類を表しています。(必須)

チェック欄	型 番	バッテリーパックの種類
	L17	リチウムイオンバッテリー
	N17	ニッケル水素バッテリー

PC-V-CDD □□□は、CD-ROMドライブまたはCD-R/RWドライブの種類を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	ドライブの種類
	CD7	CD-ROMドライブ
	RW8	CD-R/RWドライブ
	RD8	CD-R/RW with DVD-ROMドライブ

PC-V-NED □□□は通信機能の種類を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	通信機能
	LN7	LAN
	MD7	モデム
	LM7	LAN/ モデム
	WL8	ワイヤレス LAN (無線 LAN)
	WM8	ワイヤレス LAN (無線 LAN) / モデム

PC-V-N2D □□□は とは異なる通信機能でBluetooth™の有無を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	通信機能
	BT8	Bluetooth™あり

PC-V-AB □□□8 は暗証番号ボタンの有無を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	暗証番号ボタン
	DPB	暗証番号ボタンあり

PC-V-FPDIE □は指紋認証機能の有無を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	指紋認証機能
	8	内蔵指紋センサあり

PC-V-APM □ □ □ は選択アプリケーションの種類を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	選択アプリケーション
	SE7	Office XP Personal
	PE7	Office XP Professional

PC-V-PD □ □ □ 5 はマウスの種類を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	マウスの種類
	MPS	PS/2 マウス
	MUS	USB マウス

PC-V-CAU □ □ 5 はケーブルの種類を表しています。(任意)

チェック欄	型番	ケーブルの種類
	DA	PHS(NTTドコモ / アステル)接続ケーブル
	DD	PHS(DDIポケット)接続ケーブル
	DM	cdmaOne接続ケーブル
	DP	携帯電話(DoPa/PDC)接続ケーブル

PC-V-2H □ □ □ □ はセカンドハードディスクの種類を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	セカンドハードディスク容量
	D157	約 15GB
	D207	約 20GB
	D307	約 30GB
	E158	約 15GB (StandbyDisk 付)
	E208	約 20GB (StandbyDisk 付)
	E308	約 30GB (StandbyDisk 付)

PC-V-2B □ □ □ 7 はセカンドバッテリーパックの有無を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	セカンドバッテリーパック
	DLB	セカンドバッテリーパックあり

PC-V-SU □ □ □ 1-S は保守パックの種類を表しています。(任意)

チェック欄	型 番	保守パック
	101	3 年間保守
	102	4 年間保守

控え終わったら、次のページの「添付品の確認」に進んでください。

添付品の確認

添付品が揃っているかどうか、このチェックリストの□をチェックしながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合には、すぐにご購入元にお申し出ください。

添付の保証書に記載されている内容と、パソコンの裏側に記載されている型番と製造番号が、合っているか確認してください。

万一違っている場合は、すぐにご購入元に連絡してください。また、保証書は大切に保管しておいてください。

箱をあけてすぐのところ

「はじめに」セット

- 『はじめにお読みください』(本書)
- 『お客様登録申込書』

箱に添付

- 『保証書』

マニュアル類

- 『ソフトウェアのご使用条件』
- 『ソフトウェア使用条件適用一覧』
- 『添付ソフトウェアサポート窓口一覧』
- 『安全にお使いいただくために』
- 『ファースト ステップ ガイド』
(Windows XP をお使いの場合)
- 『クイック スタート ガイド』
(Windows 2000 をお使いの場合)
- 『NEC PC あんしんサポートガイド』
- 『活用ガイド 再セットアップ編』
- 『活用ガイド ハードウェア編』
- 『活用ガイド ソフトウェア編』
- 『Jet-Audio Player について』
(CD-R/RW with DVD-ROM モデルのみ)
- 『RecordNow DX/DLA について』
(CD-R/RW モデルまたは CD-R/RW with DVD-ROM モデルのみ)
- 『内蔵指紋センサ ユーザーズ・ガイド』
(Windows® XP インストールモデル用)
(内蔵指紋センサモデルのみ)
- 『内蔵指紋センサ ユーザーズ・ガイド』
(内蔵指紋センサモデルのみ)
- 『ワイヤレス LAN (無線 LAN) について』
(ワイヤレス LAN (無線 LAN) モデルのみ)
- 『Bluetooth™ について』
(Bluetooth™ モデルのみ)
- 『PC98-NX Series Support Pack』
(保守パックモデルのみ)

印の添付品の有無はモデルの選択によって異なります。

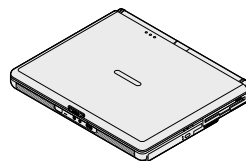
印のマニュアルは、添付の「アプリケーション CD-ROM/ マニュアル CD-ROM」に入っている電子マニュアルです。電子マニュアルの利用方法については p.51 をご覧ください。

- Office XP Personal モデルの添付品
『Office XP Personal 添付品』
- Office XP Professional モデルの添付品
『Office XP Professional 添付品』

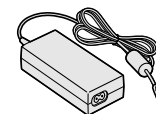
✓**チェック!** パソコン本体を箱から取り出すときは、マニュアル類が入っている面が下になるように箱を置きなおしてから作業してください。

本体やケーブル類

□ 本体



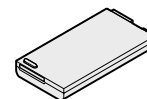
□ AC アダプタ



□ 電源コード



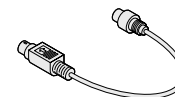
□ バッテリパック



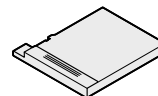
□ モジュラーケーブル (FAX モデムケーブル) (FAX モデム内蔵モデルのみ)



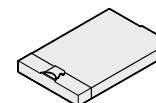
□ ビデオ変換ケーブル



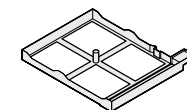
□ セカンドハードディスク



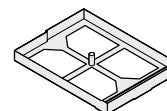
□ セカンドバッテリーパック



□ 拡張ベイカバー (VersaBay IV 用)



□ 拡張ベイカバー (MultiBay 用)



□ マウス

□ 携帯電話 / PHS 接続ケーブル

- アプリケーション CD-ROM/ マニュアル CD-ROM
- バックアップ CD-ROM
- システムインストールディスク (フロッピーディスク)
- Jet-Audio Player CD-ROM (CD-R/RW with DVD-ROM モデルのみ)
- RecordNow DX / DLA CD-ROM
(CD-R/RW モデルまたは CD-R/RW with DVD-ROM モデルのみ)
- 内蔵指紋認証ユニットセットアップ CD-ROM (Windows® XP インストールモデル用)
(内蔵指紋センサモデルのみ)
- 内蔵指紋認証ユニットセットアップ CD-ROM (内蔵指紋センサモデルのみ)
- ワイヤレス LAN (無線 LAN) CD-ROM (ワイヤレス LAN (無線 LAN) モデルのみ)
- StandbyDisk 2000-XP Pro 日本語版 CD-ROM
(セカンドハードディスク (StandbyDisk 付) モデルのみ)
- Bluetooth™ CD-ROM (Bluetooth™ モデルのみ)
- 暗証番号設定ユーティリティインストールディスク (フロッピーディスク)
(暗証番号ボタンモデルのみ)

印の添付品の有無はモデルの選択によって異なります。

添付品の接続

必要な添付品を接続します。製品を安全にお使いいただくために、次の注意事項を守ってください。

接続の前に必ず添付の『安全にお使いいただくために』をお読みください。

⚠ 警告



発火注意



破裂注意



毒物注意

- バッテリパックは分解しないでください。分解すると、破裂したり液漏れしたりすることがあります。
- バッテリパックには強い衝撃を加えないでください。また、マニュアル(『活用ガイド ハードウェア編』PART 1 の「バッテリー」)に指定の方法で充電してください。



破裂注意



感電注意

- バッテリパックは火の中に入れてください。
- 雷が鳴り出したら、電源コードに触れないでください。また、機器の接続や取り外しを行わないでください。

⚠ 注意



感電注意



発火注意

- 電源はAC100V(50/60Hz)を使用してください。
- 指定のACアダプタ(PC-VP-WP17)を使用してください。また、ACアダプタを分解しないでください。
- ACアダプタは、屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- ACアダプタを落下させたり、衝撃を与えないでください。
- 電源コードの上に、ものを載せないでください。



感電注意

- 濡れた手で触らないでください。
- パソコンの内部に水などの液体を入れないでください。また、水分や湿気の多い場所で使用しないでください。



発火注意

- パソコンの内部に異物や薬品を入れないでください。
- タコ足配線にしないでください。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
- 電源コードやACアダプタの付け根部分を無理に曲げないでください。
- ACアダプタを布などでくるんだりしないでください。



- ケーブル類は、つまずかないように整理してください。



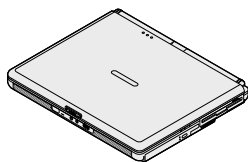
チェック! 本機を持ち運ぶ際は、ケーブル類を抜いてください。

機器の接続

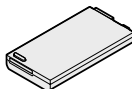
■ 接続に必要なもの

本体

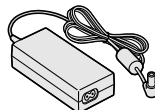
ビニール袋を開ける前に
「ソフトウェアのご使用条
件」をお読みください。



バッテリーパック



AC アダプタ



電源コード

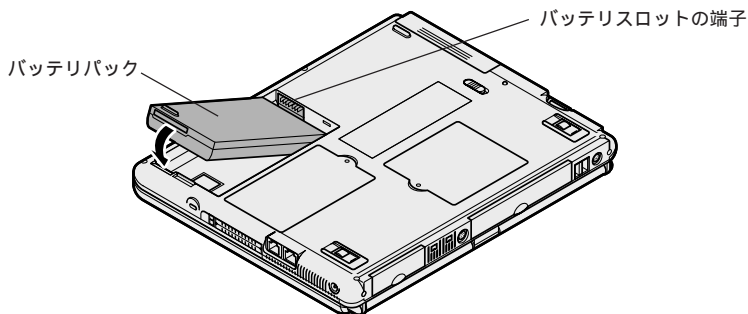


■ バッテリーパックを取り付ける

1 パソコンを裏返す

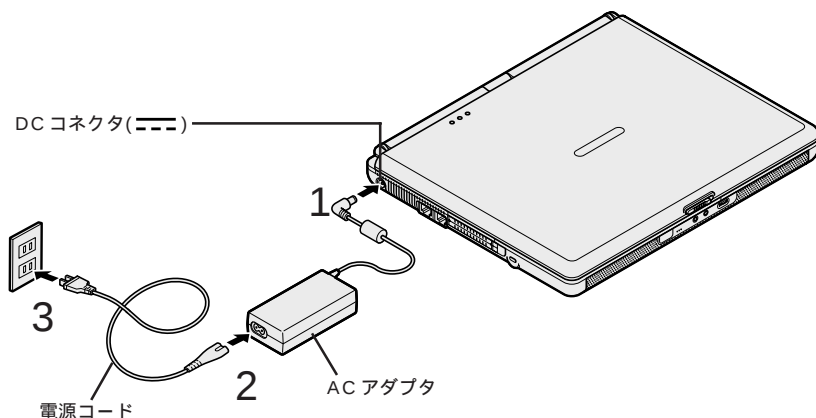
2 パソコンにバッテリーパックを取り付ける

バッテリーパックの端子をバッテリースロットの端子の位置に合わせ、カチッと音がするまでしっかり取り付けてください。



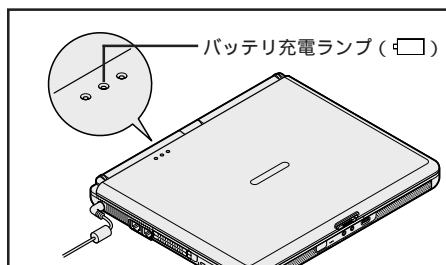
■ AC アダプタを取り付ける

- 1 AC アダプタをパソコン左側面の DC コネクタ() に差し込む
- 2 電源コードを AC アダプタに接続する
- 3 プラグを壁などのコンセントに差し込む



ACアダプタを取り付けると、自動的にバッテリーの充電が始まり、バッテリー充電ランプ()がオレンジ色に点灯します。

バッテリーの充電状態によってはバッテリー充電ランプ()が点灯しない場合があります。これはバッテリーが95%以上充電されているためです。



バッテリーがフル充電されるとバッテリー充電ランプ()が消灯します。

✓**チェック!!** バッテリー充電ランプ()が消灯するまでは、ACアダプタを抜かないようにしてください。そのまま p.18 の「Windows のセットアップ」へ進んでください。

Windows のセットアップ

はじめてパソコンの電源を入れるときは、使用する人の名前などを入力する Windows のセットアップの作業が必要です。Windows のセットアップでは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system (以降、Windows XP と記載) と Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system (以降、Windows 2000 と記載) のどちらかから使用するオペレーティング システム (以降 OS と記載) を 1 つだけ選ぶことができます。セットアップが終わらないとパソコンを使えるようになりません。この作業には全部で 10 分 ~ 40 分程度の時間がかかります (時間は、モデルにより異なります)。

セットアップをするときの注意

■ 初回起動時には周辺機器は接続しない

セットアップが終わるまでは、AC アダプタ、バッテリーパック以外の添付品 (例: セカンドハードディスク、セカンドバッテリーパック) や、別売のプリンタ、増設メモリなどの取り付けを行わないでください。これらの周辺機器をパソコンと一緒に購入した場合は、先に Windows のセットアップを完了させてから、周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。

■ AC アダプタを接続する

セットアップは、必ず AC アダプタを接続した状態で行ってください。

■ 途中で電源を切らない

セットアップの途中では絶対に電源を切らないでください。途中で電源スイッチを操作したり電源コードを引き抜いたりすると、故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても、故障ではありません。あわてずに手順通り作業してください。

■ ニューメリックロックキーランプ () が消えていることを確認する

ニューメリックロックキーランプ () が点灯しているときは、キーボードの【NumLock】を押してランプを消してください。

■ セットアップ中にパソコンをそのまま放置しない

キー操作が必要な画面で長時間放置しないでください。

セットアップを始める前の準備

セットアップの途中で、本機を使う人の名前や組織名、コンピュータ名、パスワードを入力する必要があります。登録する内容をあらかじめ決めておいてください。

最初に、使用したいOSを選択します。ここで選択しなかったOSは別途購入が必要になります。

誤って選択しないように、あらかじめ使用したいOSを決めておいてください。

使用するOSを選び、下の表に控えてください。

チェック欄	選択するOS
☐	Windows XP Professional
☐	Windows 2000 Professional

なお、再セットアップをする場合も、必ずここでチェックしたOSを選択してください。

画面について

セットアップ中に表示される画面はモデルにより多少異なります。

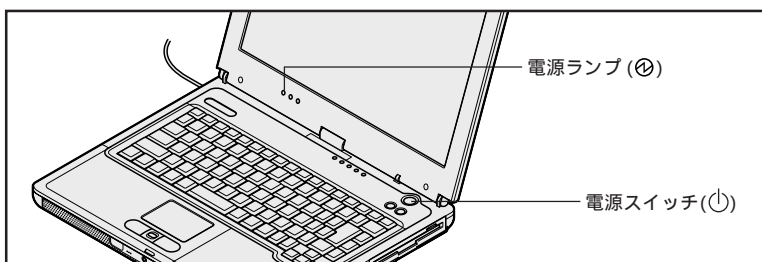
電源を入れる

1 パソコンのふたを開ける

ロックレバーを右にスライドしたまま、ふたを持ち上げます。

2 電源を入れる

電源スイッチ(⏻)を押すと電源ランプ(💡)が点灯します。



しばらくすると、画面に「NEC」のロゴが表示されます。

「オペレーティングシステムの選択」の画面が表示されるまで、何も操作せずにお待ちください。

- ✔**チェック!!** これ以降は、セットアップが完了するまで、電源スイッチ(⏻)に触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因となります。もしも電源を切ってしまった場合は、p.56の「こんなときは」をご覧ください。

オペレーティング システム(OS)を選択する

本機で使用する Windows の種類を選択します。

- ✓**チェック!** ・ここで選択しなかった OS を使用するには別途購入が必要になります。
・選択した OS によりセットアップの手順が異なります。
このマニュアルの手順どおりに正しく作業してください。

「オペレーティングシステムの選択」の画面が表示されたら、以下の手順で OS を選択してください。

1 画面に表示されている OS の中から、使用したい OS をキーボードの
  **で選択する**

2  **を押す**

3 選択内容を確認する

p.19 でチェックした内容と同じ OS を選択しているかどうか、必ず確認してください。

4 正しく選択されていることを確認したら  を押す

- ✓**チェック!**  を押した後は、OS の選択画面に戻ることはできません。

約 15 秒後に Windows が自動的に再起動します。

しばらくするとシステムの設定の状況を表すグラフ画面が表示されます。

お使いのモデルや選択した OS によって、画面の表示時間は異なりますのでご注意ください。

Windows XP の場合 : 約 2 秒程度

Windows 2000 の場合 : 約 30 分程度

本機では、Symantec Ghost を使用しています。

Symantec Ghost につきましては、添付のシステムインストールディスクの ¥GHOST.TXT をご覧ください。

その後自動的に数回再起動が行われ、システムの設定が続きますので、次の画面が表示されるまで何も操作せずにお待ちください。

Windows XP の場合



Windows 2000 の場合



これ以降は、選択したOSにより手順が異なります。

Windows XP を選択した場合は、次のページへ進んでください。

Windows 2000 を選択した場合は、p.37 の「Windows 2000 のセットアップ」に進んでください。

Windows XP のセットアップ

「Microsoft Windowsへようこそ」と表示されていることを確認してください。

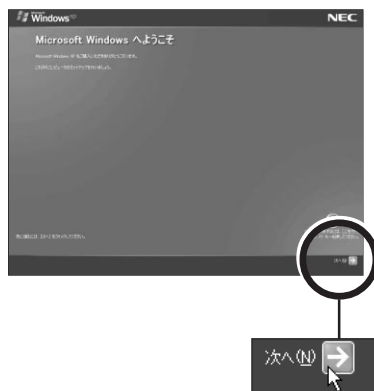
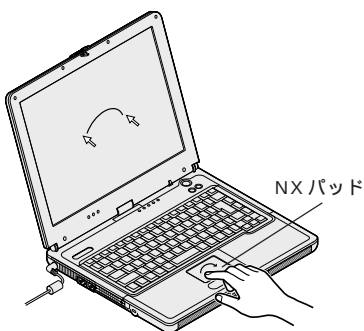


✓ **チェック!!** セットアップ中に困ったときには、画面右下の(?)をクリックするかキーボードの【F1】を押して、表示された項目を選択してください。解決のしかたが表示されます。

上の画面が表示されない場合は、p.56の「こんなときは」をご覧ください。

1 画面に表示されている矢印を、「次へ」に合わせる

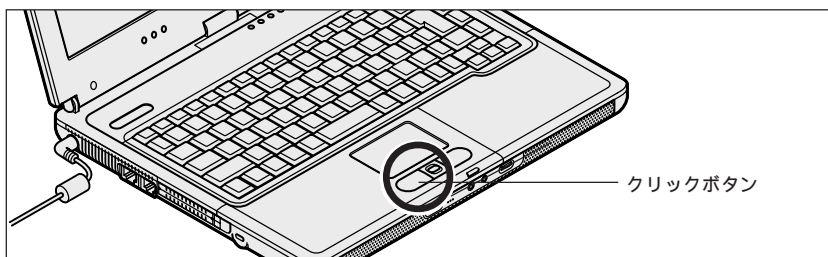
NXパッドの上で指をすべらせると画面に表示されている矢印が動きます。



矢印の先端がボタンの内側にくるようにします

✓ **チェック!!** 指がNXパッドの端で止まって、それ以上動かせなくなった場合は、一度指を浮かせてNXパッドの中央に戻して操作すると、続けて矢印を動かすことができます。

2 左のクリックボタンを1回押す



■ クリック

画面に表示された絵や文字に矢印を合わせ、左のクリックボタンを1回押す操作を「クリック」といいます。

NXパッドの詳しい使い方については、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「NXパッド」をご覧ください。

次の画面が表示されます。



使用許諾契約に同意する

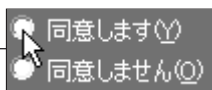
本機を使うには、「パソコンに入っているソフトを違法にコピーして他人に渡したりしない」という契約に同意していただく必要があります。

1 「使用許諾契約」の内容を確認する

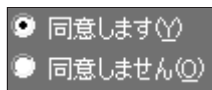


▼ をクリックすると、
続きを読むことができます。

2 記載内容に同意する場合は、「同意します」の左にある○の中に矢印の先端を合わせ、クリックする



○ が ● に変わります。



✓チェック! 同意していただけない場合は、本機をお使いいただくことができません。

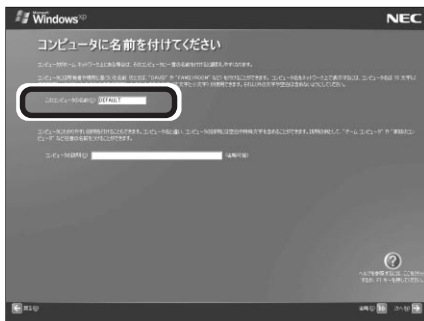
3 ➡ をクリックする



コンピュータに名前を付ける

1 コンピュータ名を入力する

使用するコンピュータを識別するために必要なものです。LANに接続してご利用になる場合は、入力するコンピュータ名をネットワーク管理者にご相談ください。コンピュータ名の欄に、自動的に文字が表示されていますが、これは消去してかまいません。を1回押すと表示されていた文字が消え、カーソルが点滅します。



- ✓**チェック!**
- ・コンピュータ名を入力する場合は、半角の英数文字で入力してください。入力のしかたは、p.31の手順2をご覧ください。
 - ・コンピュータ名は、セットアップ後に変更できます。変更の方法は、Windowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。

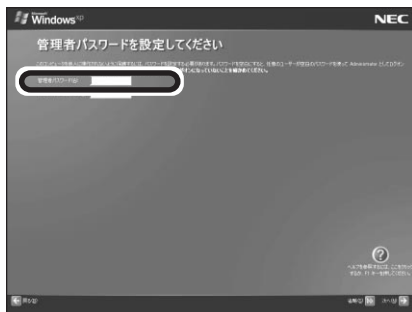
2 コンピュータ名を入力したら、画面右下のをクリックする

管理者パスワードの設定をする

本機の管理者用パスワードを設定します。

1 「管理者パスワード」の欄をクリックして、管理者パスワードを入力する

パスワードは覚えやすく忘れないようなものにしてください。また、パスワードには大文字 / 小文字の区別があります。入力したパスワードは「*」で表示されます。



✓**チェック!** ここで入力したパスワードは、セットアップが完了したあとで変更することができます。

2 「パスワードの確認入力」の欄をクリックして、もう一度同じパスワードを入力する



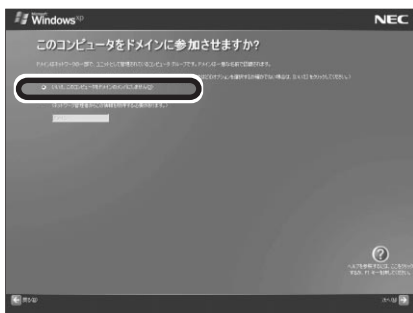
3 パスワードを入力したら、画面右下の ➡ をクリックする

ドメインの参加をキャンセルする

✓**チェック!!** モデルによっては、以下の画面が表示されない場合があります。この場合は、そのまま次の「インターネットに接続する方法を指定する」に進んでください。

1 「いいえ、このコンピュータをドメインのメンバにしません」の左が☑になっていることを確認する

コンピュータをドメインに参加させる場合は、セットアップ完了後に行ってください。変更の方法は、Windows の「ヘルプとサポート」をご覧ください。



2 画面右下の➡をクリックする

インターネットに接続する方法を指定する

モデルによって以下のどちらかの画面が表示されるか、または表示されない場合があります。表示されない場合は、そのままp.29の「ユーザー登録をキャンセルする」に進んでください。

1 ⏪(省略)をクリックする

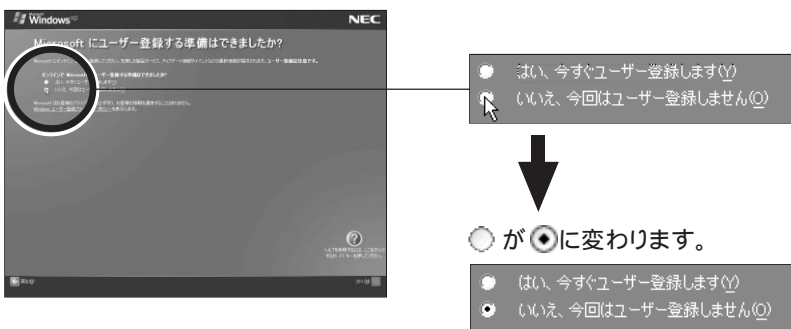


✓**チェック!!** インターネットの接続は、セットアップ完了後に行うことができます。

ユーザー登録をキャンセルする

- ✓**チェック!** モデルによっては、以下の画面が表示されない場合があります。この場合は、そのままp.30の「インターネットアクセスのセットアップをキャンセルする」に進んでください。

1 「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左にある○の中に矢印の先端を合わせ、クリックする



2 ➡をクリックする

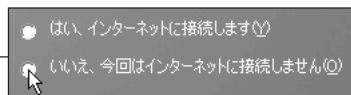


「いいえ、今回はユーザー登録しません」の左にある○をクリックせずに、「次へ」をクリックしてしまった場合は、次の画面で「戻る」をクリックして、もう一度やり直してください。

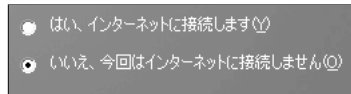
インターネットアクセスのセットアップをキャンセルする

✓**チェック!!** モデルによっては、以下の画面が表示されない場合があります。この場合は、そのまま p.31 の「コンピュータを使うユーザーを指定する」に進んでください。

1 「いいえ、今回はインターネットに接続しません」の左にある○の中に矢印の先端を合わせ、クリックする



↓
○ が ● に変わります。



2 ➡ をクリックする



コンピュータを使うユーザーを指定する

1 「ユーザー 1」の入力欄にカーソル「|」が点滅していることを確認する



2 キーボードから名前を入力する

■ 名前には、半角の英数文字を使用する

名前は半角の英数文字で入力してください。半角英数文字で入力する場合には **Alt** を押したまま **半角英** を1回押します。これで半角英数文字が入力できるようになります。キーボードから順にキーを探して打ち込みます。アルファベットは小文字で入力されますが、大文字 / 小文字の区別を気にする必要はありません。

■ 入力を間違えたら

- ・カーソルの左側の文字を消すには : **Back Space**
- ・カーソルの右側の文字を消すには : **Del** **SysRq**
- ・カーソルを動かすには : **←** **→**

■ キーを押しても文字が表示されない場合は

入力欄にカーソル「|」が表示されていることを確認してください。表示されていない場合は、入力欄をクリックしてください。クリックのしかたについては、p.24 の手順 2 をご覧ください。

 **チェック!!** ユーザー 2 ~ 5 は、ここでは入力しないでください。ユーザー名は、後で追加や変更ができます。詳しくは、Windows の「ヘルプとサポート」をご覧ください。

3 正しく入力されているか確認して、➡をクリックする



セットアップを完了する

1 「完了」ボタンをクリックする



「完了」ボタンをクリックすると、Windows の設定や再起動が始まります。次の画面が表示されるまで、何も操作せずお待ちください。



■ 画面に⌚が表示されている場合は、そのまま待つ

パソコンの処理が行われている間は、画面に⌚が表示されたり、アクセスランプ () が点灯します。この間は、キーを押したりクリックしたりしないようにしてください。

✓チェック! セットアップ中に「新しいハードウェアの検出ウィザード」と表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

✓チェック! 再セットアップを行っている場合は、p.35 の手順 4 へ進んでください。

■ Office XP モデルの場合

前ページの画面が表示されたら、次の手順 2 に進んでください。

■ 上記以外のモデルの場合

前ページの画面が表示されたら、p.35 の手順 4 に進んでください。

2 「スタート」ボタンをクリックする



3 表示されたメニューから「Microsoft Office セットアップ」をクリックする



Windows の設定や再起動が行われます。そのままお待ちください。

しばらくすると、次の画面が表示されます。



4 日付と時刻を設定する

画面右下の時刻が表示されている箇所にマウスを合わせると、日付が表示されます。日付が正しくない場合は、Windows で日付と時刻を設定してください。日付と時刻の設定方法については、『活用ガイド ソフトウェア編』の「トラブル解決 Q&A」の「その他」をご覧ください。

セットアップを完了させるには、ここで必ず本機の電源を一度切る必要があります。このまま本機をお使いになると、セットアップは正しく完了しません。次の手順に進んでください。

5 「スタート」ボタンをクリックする



6 「終了オプション」をクリックする



7 「電源を切る」ボタンをクリックする



本機の電源が切れ、電源ランプが消灯します。

これで、Windows のセットアップが完了しました。

再セットアップ中の場合は、このあとからご使用のモデルにより手順が異なります。下記を参照して次の手順に進んでください。

- Office XP Personal モデル / Office XP Professional モデルをお使いの場合

『活用ガイド 再セットアップ編』の「Office XP の再セットアップ」へ進んでください。

- 上記以外のモデルをお使いの場合

これで再セットアップは終了です。『活用ガイド 再セットアップ編』の「各種の設定をする」へ進んでください。

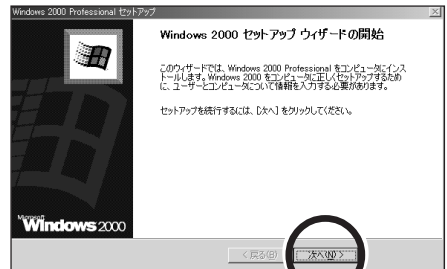
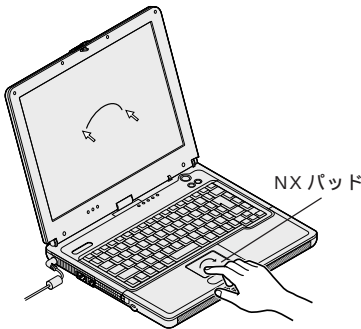
Windows 2000 のセットアップ

「Windows 2000 セットアップ ウィザードの開始」と表示されていることを確認してください。



✓**チェック!!** 上のウィンドウが表示されない場合は、p.56の「こんなときは」をご覧ください。

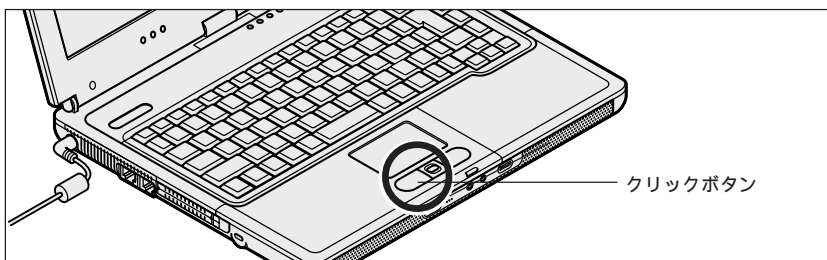
- 1 画面に表示されている矢印^{マウス}を、「次へ」ボタンに合わせる
NX パッドの上で指をすべらせると画面に表示されている矢印が動きます。



矢印の先端がボタンの
内側にくるようにします

✓**チェック!!** 指がNXパッドの端で止まって、それ以上動かせなくなった場合は、一度指を浮かせてNXパッドの中央に戻して操作すると、続けて矢印を動かすことができます。

2 左のクリックボタンを 1 回押す

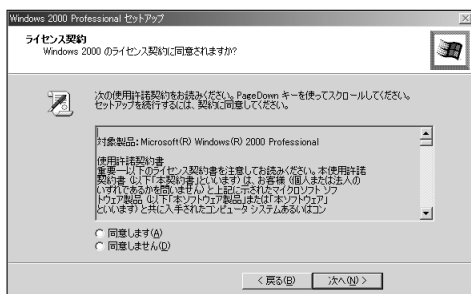


■ クリック

画面に表示された絵や文字に矢印を合わせ、左のクリックボタンを1回押す操作を「クリック」といいます。

NXパッドの詳しい使い方については、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「NX パッド」をご覧ください。

次のウィンドウが表示されます。



ライセンス契約に同意する

本機を使うには、「パソコンに入っているソフトを違法にコピーして他人に渡したりしない」という契約に同意していただく必要があります。

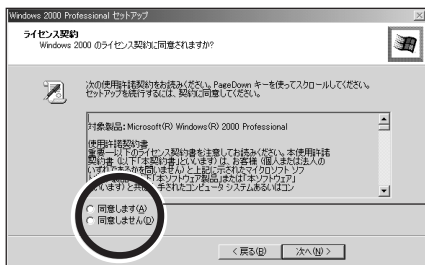
1 「ライセンス契約」の内容を確認する



▼をクリックすると、
続きを読むことができます。

2 記載内容に同意する場合は、「同意します」の左にある○の中に矢印の先端を合わせ、クリックする

✓チェック!! 同意していただけない場合は、本機をお使いいただくことができません。

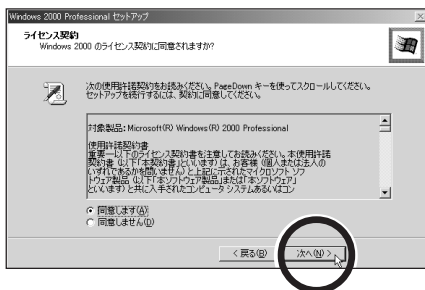


☐ 同意します(A)
☐ 同意しません(D)

↓
○が◎になります。

☒ 同意します(A)
☐ 同意しません(D)

3 「次へ」ボタンをクリックする

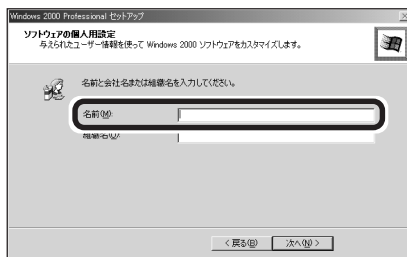


名前と組織名を登録する

使う人の名前と会社名または組織名を本機に登録します。

✓**チェック!** ここで登録した名前は、セットアップが完了すると変更できませんのでご注意ください。

1 「名前」の入力欄にカーソル「|」が点滅していることを確認する



2 キーボードから名前を入力する

■ 名前には、半角の英数文字を使用する

名前は半角の英数文字で入力してください。半角英数文字で入力する場合には  を押したまま  を1回押します。これで半角英数文字が入力できるようになります。キーボードから順にキーを探して打ち込みます。アルファベットは小文字で入力されますが、大文字 / 小文字の区別を気にする必要はありません。

■ 入力を間違えたら

- ・カーソルの左側の文字を消すには : 
- ・カーソルの右側の文字を消すには : 
- ・カーソルを動かすには :  

■ キーを押しても文字が表示されない場合は

入力欄にカーソル「|」が表示されていることを確認してください。表示されていない場合は、入力欄をクリックしてください。クリックのしかたについては、p.24 の手順2をご覧ください。

■ 組織名について

会社名または組織名を登録したい場合は、名前を入力したあとに「組織名」の入力欄をクリックし、名前と同じように入力してください。また、組織名の入力は省略することもできます。

ここでは入力を省略して次の操作に進みます。

3 正しく入力されているか確認して、「次へ」ボタンをクリックする

-  **チェック!!** セットアップ時にユーザー情報を入力するウィンドウで登録した名前や組織名をどうしても変更したい場合は、再セットアップを行ってください。再セットアップ後に行うWindowsのセットアップの中のユーザー情報を入力するウィンドウで名前や組織名を入力しなおすることができます。

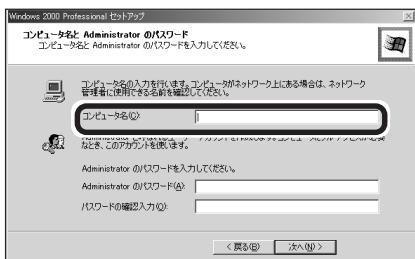
再セットアップについては、『活用ガイド 再セットアップ編』をご覧ください。

コンピュータ名とパスワードを登録する

本機のコンピュータ名とパスワードを登録します。

1 コンピュータ名を入力する

使用するコンピュータを識別するために必要なものです。LANに接続してご利用になる場合は、入力するコンピュータ名をネットワーク管理者にご相談ください。コンピュータ名の欄に、自動的に文字が表示されていますが、これは消去してかまいません。 を1回押すと表示されていた文字が消え、カーソルが点滅します。

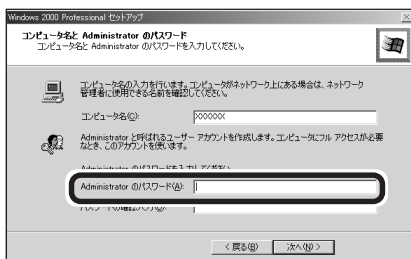


2 「Administrator のパスワード」の欄をクリックして、Administrator のパスワードを入力する

パスワードは覚えやすく忘れないようなものにしてください。

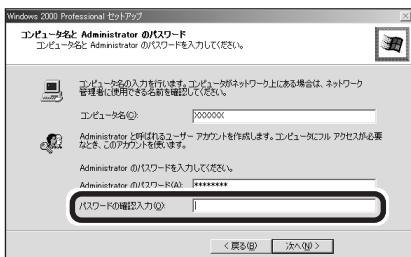
また、パスワードには大文字 / 小文字の区別があります。

入力したパスワードは「*」で表示されます。



 **チェック!!** ここで入力したパスワードは、セットアップが完了したあとで変更することができます。

3 「パスワードの確認入力」の欄をクリックして、もう一度同じパスワードを入力する



4 パスワードを入力したら、「次へ」ボタンをクリックする

しばらくの間、システムの設定やアプリケーションとドライバのセットアップと再起動が続きます。「Windows ヘログオン」と表示されるまでお待ちください。

■ 「ネットワーク識別ウィザードの開始」と表示された場合

再起動後「ネットワーク識別ウィザードの開始」と表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。メッセージが消え、「Windows ヘログオン」と表示されるので、次の手順にしたがってセットアップを続けてください。

なお、ここでキャンセルした設定は、セットアップが完了したあと、「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」をクリックして表示されたウィンドウの「システム」アイコンをダブルクリックし、「ネットワークID」タブの「ネットワークID」ボタンをクリックして設定することができます。

5 「Windows ヘログオン」と表示されたら、設定したパスワードを入力する

 **チェック!** 大文字 / 小文字を間違わないように入力してください。

6 パスワードを入力したら、「OK」ボタンをクリックする

しばらくの間、システムの設定が続きますので、次の画面が表示されるまで何も操作せずにお待ちください。



■ 画面にが表示されている場合は、そのまま待つ

パソコンの処理が行われている間は、画面にが表示されたり、アクセスランプ()が点灯します。この間は、キーを押したりクリックしたりしないようにしてください。

7 をクリックする



8 日付と時刻を設定する

画面右下の時刻が表示されている箇所にを合わせると、日付が表示されます。日付が正しくない場合は、Windows 2000 で日付と時刻を設定してください。日付と時刻の設定方法については、『活用ガイド ソフトウェア編』の「トラブル解決 Q&A」の「その他」をご覧ください。



- チェック! ・アクセスランプ()が点灯している間は、そのまましばらくお待ちください。アクセスランプについては『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「表示ランプ」を参照してください。
- ・セットアップ中に「デジタル署名が見つかりませんでした」と表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
メッセージが消えますので、そのままセットアップを続けてください。
 - ・セットアップ中にファイルの格納場所を入力するウィンドウが表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。
 - ・セットアップ中に「新しいハードウェアの検出ウィザード」と表示された場合は、以下の「■「新しいハードウェアの検出ウィザード」と表示された場合」をご覧ください。
 - ・「今すぐ再起動しますか?」と表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。

■「新しいハードウェアの検出ウィザード」と表示された場合

Windowsのセットアップ途中で「新しいハードウェアの検出ウィザード」と表示された場合は、「次へ」ボタンをクリックしてください。メッセージが消え、「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」と表示されます。

- ・新しいハードウェアが「Lucent Technologies-WaveLAN/IEEE」の場合「キャンセル」ボタンをクリックしてください。Windowsのセットアップを完了させた直後に、必ずドライバのインストールを行ってください。ドライバがインストールされるとこのウィンドウは表示されなくなります。ドライバのインストール方法については、添付のマニュアル『ワイヤレス LAN(無線 LAN)について』をご覧ください。
- ・新しいハードウェアが「NEC Fingerprint Identification Unit」の場合「キャンセル」ボタンをクリックしてください。Windowsのセットアップを完了させた後、ドライバのインストールを行ってください。ドライバがインストールされるとこのウィンドウは表示されなくなります。ドライバのインストール方法については、添付のマニュアル『内蔵指紋センサ ユーザーズ・ガイド』をご覧ください。

上記以外の新しいハードウェアが検出された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

セットアップを完了させるには、ここで必ず本機の電源を一度切る必要があります。このまま本機をお使いになると、セットアップは正しく完了しません。次のページの手順に進んでください。

9 「スタート」ボタンをクリックする



10 「シャットダウン」をクリックする



11 「シャットダウン」が選択されていることを確認する



12 「OK」ボタンをクリックする



本機の電源が切れ、電源ランプが消灯します。
次のページに進んでください。

■ VA80H/DF、VA80H/DX の場合

これで、Windows 2000 のセットアップが完了しました。

✓チェック 本機にはWindows 2000 Service Pack 2 日本語版 (以下 Service Pack 2) がインストールされています。

Service Pack 2 を削除して本機をご利用になる場合は、必ず再セットアップが必要です。再セットアップの Windows 2000 のセットアップ直後に Service Pack 2 の削除をしてください。

再セットアップ中の場合は、このあとからご使用のモデルにより手順が異なります。下記を参照して次の手順に進んでください。

• Office XP Personal モデル / Office XP Professional モデルをお使いの場合

『活用ガイド 再セットアップ編』の「Office XP の再セットアップ」へ進んでください。

• 上記以外のモデルをお使いの場合

そのまま Service Pack 2 をお使いになる場合は、これで再セットアップは終了です。『活用ガイド 再セットアップ編』の「各種の設定をする」へ進んでください。

Service Pack 2 を削除する場合は、『活用ガイド ソフトウェア編』の「トラブル解決 Q&A」をご覧ください。これで作業は終了です。『活用ガイド 再セットアップ編』の「各種の設定をする」へ進んでください。

■ VA12J/DG、VA11J/DF、VA10J/DF、VA86J/DF、VA86J/DX の場合

セットアップを完了させるには、必ず Intel® SpeedStep™ テクノロジーのセットアップを行う必要があります。このまま本機をお使いになると、セットアップは正しく完了しません。次のページの「Intel® SpeedStep™ テクノロジーのセットアップをする」に進んでください。

Intel® SpeedStep™ テクノロジーのセットアップをする

Intel® SpeedStep™ テクノロジーのセットアップを必ず行ってください。セットアップを行うと、電源の種類で動作性能を切り替えることができるようになります。セットアップ方法など詳しくは、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「省電力機能」をご覧ください。

これで、Windows 2000 のセットアップが完了しました。

 **チェック!!** 本機にはWindows 2000 Service Pack 2 日本語版(以下 Service Pack 2)がインストールされています。

Service Pack 2 を削除して本機をご利用になる場合は、必ず再セットアップが必要です。再セットアップの Windows 2000 のセットアップ直後に Service Pack 2 の削除をしてください。

再セットアップ中の場合は、このあとからご使用のモデルにより手順が異なります。下記を参照して次の手順に進んでください。

- Office XP Personal **モデル** / Office XP Professional **モデル**をお使いの場合

『活用ガイド 再セットアップ編』の「Office XP の再セットアップ」へ進んでください。

- 上記以外のモデルをお使いの場合

そのまま Service Pack 2 をお使いになる場合は、これで再セットアップは終了です。『活用ガイド 再セットアップ編』の「各種の設定をする」へ進んでください。

Service Pack 2 を削除する場合は、『活用ガイド ソフトウェア編』の「トラブル解決 Q&A」をご覧ください。これで作業は終了です。『活用ガイド 再セットアップ編』の「各種の設定をする」へ進んでください。

その他のセットアップを行う

本機には、セットアップを行うことで使えるようになる機能があります。

NX パッドのドライバ

インストールすることで、NXパッドの拡張機能等が使えるようになります。ドライバのインストール方法については、『活用ガイド ハードウェア編』PART1の「NX パッド」をご覧ください。

マニュアルで パソコンの使い方を学ぶ

本機に添付されているマニュアルを紹介します。

なお、下記のうち 印のマニュアルは、「アプリケーションCD-ROM/マニュアルCD-ROM」に入っている電子マニュアルです。「アプリケーションCD-ROM/ マニュアルCD-ROM」の使い方については、次のページの「電子マニュアルの利用方法」をご覧ください。

どれから読めばよいか

次の順序でマニュアルを利用してください。

『はじめにお読みください』
(本書)



『活用ガイド ハードウェア編』
『活用ガイド ソフトウェア編』

困ったときは

『活用ガイド ソフトウェア編』
『活用ガイド 再セットアップ編』
『NEC PC あんしんサポートガイド』

各マニュアルの主な内容

●『活用ガイド ハードウェア編』

本機の取り扱い方法などを説明しています。

- ・ キーボード、ハードディスク、CD-ROM ドライブなどの取り扱い
- ・ 周辺機器の接続と利用方法
- ・ システム設定について

●『活用ガイド ソフトウェア編』

アプリケーションの利用方法について説明しています。

また、さまざまなトラブルへの対処方法を Q&A 形式で説明しています。

- ・ 添付アプリケーションの概要と追加 / 削除
- ・ パソコンのメンテナンスと管理
- ・ トラブル解決 Q&A

●『活用ガイド 再セットアップ編』

パソコンの再セットアップの方法について説明しています。

このマニュアルの p.19 「セットアップを始める前の準備」で選択した OS に対応した説明をご覧ください。

電子マニュアルの利用方法

■ Acrobat Reader の追加

電子マニュアル (PDF ファイル) を利用する場合は、あらかじめ Acrobat Reader を追加する必要があります。次の手順で追加してください。

- 1 CD-ROM ドライブ (または CD-R/RW ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ) に添付の「アプリケーション CD-ROM/ マニュアル CD-ROM」をセットする
- 2 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 3 「< CD-ROM ドライブ (または CD-R/RW ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ) 名>: ¥ACROBAT ¥SETUP.EXE」と入力して「OK」ボタンをクリックする
- 4 「Acrobat Reader 5.0 のセットアップ」で「次へ」ボタンをクリックする
- 5 「インストール先の選択」で「次へ」ボタンをクリックする
- 6 「Acrobat Reader を御選択いただきありがとうございました。」と表示されたら「OK」ボタンをクリックする

その他に以下の手順で追加することもできます。

- 1 CD-ROM ドライブ (または CD-R/RW ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ) に添付の「アプリケーション CD-ROM/ マニュアル CD-ROM」をセットする
- 2 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 3 「< CD-ROM ドライブ (または CD-R/RW ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ) 名>: ¥_MANUAL ¥INDEX.HTM」と入力して「OK」ボタンをクリックする
- 4 電子マニュアルのメニューが表示される
- 5 「Acrobat Reader をインストールする」をクリックする
- 6 「ファイルのダウンロード」で「このプログラムを上記の場所から実行する」をクリックし、「OK」ボタンをクリックする
- 7 「セキュリティ警告」で「はい」ボタンをクリックする
- 8 「Acrobat Reader 5.0 のセットアップ」で「次へ」ボタンをクリックする
- 9 「インストール先の選択」で「次へ」ボタンをクリックする
- 10 「Acrobat Reader を御選択いただきありがとうございました。」と表示されたら「OK」ボタンをクリックする

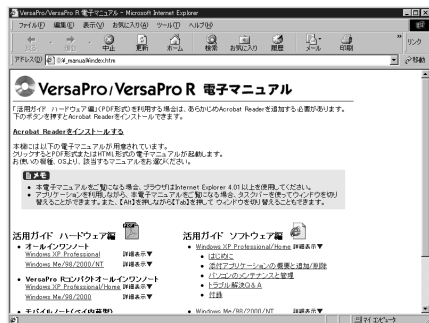
✓**チェック!** 「セットアップの完了」と表示された場合は、「完了」ボタンをクリックして再起動してください。

■ 電子マニュアルを見る

電子マニュアルは、「アプリケーションCD-ROM/ マニュアルCD-ROM」の中に入っています。この電子マニュアルは次の手順で見ることができます。

- 1 「アプリケーションCD-ROM/ マニュアルCD-ROM」をCD-ROM ドライブ(またはCD-R/RW ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ)にセットする
- 2 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックする
- 3 「< CD-ROM ドライブ (またはCD-R/RW ドライブ、CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ) 名>: ¥_MANUAL ¥INDEX.HTM」と入力して「OK」ボタンをクリックする
- 4 電子マニュアルのメニューが表示されるので、見たいマニュアルのファイル名をクリックする

電子マニュアルが表示されます。



・Acrobat Readerを起動したとき、初回のみ「ソフトウェア使用許諾契約書」ウィンドウが表示されます。内容をよく読み、内容に同意できる場合は「同意する」ボタンをクリックしてください。同意していただけない場合は、Acrobat Readerをお使いいただくことができません。

・必要に応じてハードディスクにファイルをコピーしてご利用ください。

・電子マニュアルを印刷する場合は、ポストスクリプト対応の600dpi以上のページプリンタをご利用になることをおすすめします。また、うまく印刷されない場合は、プリンタドライバを最新のものと変更してください。

・次のWebサイト「121ware.com(ワントゥワンウェア ドット コム)」では、NEC製の電子マニュアルをダウンロードできるサービスを行っています。

<http://121ware.com/rescue/>

また、NEC PC マニュアルセンターでは、マニュアルの販売を行っています。

・電子マニュアルは、「エクスプローラ」などでファイル名をダブルクリックして開くこともできます。

・Windows でアプリケーションエラーが発生した場合は、次のいずれかの方法を行ってください。

- ・Acrobat Reader を再起動する。
- ・Windows を再起動する。
- ・Acrobat Reader を削除してから、もう一度追加する。

パソコンをウイルスから守る

コンピュータウイルスとは

コンピュータウイルスとは、パソコンの動作に悪影響のある不正なプログラムのことです。

コンピュータウイルスには、システムに入り込み異常なメッセージを表示するものや、プログラムやデータの一部を破壊するものなど、さまざまなものがあります。詳しくは、『活用ガイド ソフトウェア編』の「パソコンのメンテナンスと管理」をご覧ください。

ウイルスの感染を防ぐには

本機には「VirusScan」というアプリケーションが添付されています。

VirusScanを使ってウイルスチェックを定期的に行うと、フロッピーディスクなどの記憶媒体や、インターネットを経由してパソコンがコンピュータウイルスに感染することを防ぐことができます。

また、万一感染してしまった場合には、コンピュータウイルスを駆除することができます。

VirusScanのインストールについては、『活用ガイド ソフトウェア編』の「添付アプリケーションの概要と追加 / 削除」をご覧ください。

VirusScan の使い方

VirusScan の使い方は、VirusScan コンソールのヘルプをご覧ください。

本機に添付されている VirusScan のままでは新種のウイルスを検出できない場合があります。常に新種のウイルスに対応するためには、ウイルス定義ファイル (DAT) とスキャンエンジン (ウイルス検出エンジン) の更新が必要です。なお、スキャンエンジンの更新にはユーザ登録が必要です。

詳しくは、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム (Windows 2000 の場合は、「プログラム」と表示されます。) 」→「Network Associates」→「McAfee VirusScan ユーザー登録について」をご覧ください。

データのバックアップをとる

バックアップとは

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダを誤って消してしまった場合や、ハードディスクの故障など、万一の事態に備えて、フロッピーディスクや外付けハードディスクなどに複製(コピー)を作ることを「バックアップをとる」といいます。

大切なデータを保護するには、定期的なデータのバックアップが有効です。

詳しくは、『活用ガイド ソフトウェア編』の「パソコンのメンテナンスと管理」をご覧ください。

バックアップの必要性

本機にインストールされているWindowsやアプリケーションはインストールしなおすことができますが、購入後に作成したデータは、一度消えてしまうと元に戻すことはできません。

 **チェック!** 大切なデータはこまめにバックアップをとってください。

詳しくは、『活用ガイド ソフトウェア編』の「パソコンのメンテナンスと管理」をご覧ください。

こんなときは

セットアップの途中でトラブルが発生した場合の解決方法を具体的に説明しています。

セットアップの画面が表示されない

はじめて本機の電源を入れたときに、「Press < F1 > to resume, < F2 > to Setup」または「< F1 > キーを押すと継続、< F2 > キーを押すとセットアップを起動します。」というメッセージが表示された場合は、次の手順にしてください。

1 【F2】を押します。

BIOS セットアップメニューのメイン画面が表示されます。

2 【F9】を押します。

セットアップ確認の画面が表示されます。

3 「はい (Yes)」を選び、【Enter】を押します。

BIOS セットアップメニューのメイン画面が表示されます。

4 【F10】を押します。

セットアップ確認の画面が表示されます。

5 「はい (Yes)」を選び、【Enter】を押します。

BIOS セットアップメニューが終了し、Windows が自動的に再起動します。
このあとは、p.18 の「Windows のセットアップ」をご覧ください、作業を続けてください。

詳しくは、『活用ガイド ハードウェア編』の PART3 の「BIOS セットアップメニュー」をご覧ください。

セットアップの途中で電源を切ってしまったときは

セットアップの途中で電源スイッチを押してしまった場合は、次のように操作してください。

< Winodws XP の場合 >

1 5 秒以上待つてから、もう一度電源を入れる

もとの画面が表示されますので、そのままセットアップの作業を続けてください。

< Winodws 2000 の場合 >

1 5 秒以上待つてから、もう一度電源を入れる

もとの画面が表示された場合は、そのままセットアップの作業を続けることができます。もとの画面が表示されないでエラーチェックの画面が表示された場合は、手順3に進んでください。なにも表示されない、もしくは違う画面が表示された場合は、次の手順2に進んでください。

2 電源スイッチを 4 秒以上押し続ける

強制的に電源が切れます。

3 5 秒以上待つてから電源を入れる

エラーチェックが始まります。エラーチェックは本機に異常がないかどうかを調べるためのものです。

エラーチェックの結果、異常がなければセットアップ手順のウィンドウが表示されます。そのまま手順どおり作業を進めてください。

何か異常がある場合にはメッセージが表示されますので、画面の指示にしたがってください。

セットアップのウィンドウが表示されずに、メッセージが表示された

はじめて電源を入れたときにメッセージが表示される場合がありますが、異常ではありません。しばらくするとセットアップのウィンドウが表示されます。

このままセットアップを続けてください。

ハードウェアの検出中にパソコンが動かなくなった(フリーズした)

最初に本当にフリーズしているかを確認してください。

Windows のセットアップは、さまざまな情報を入力したり、設定をしたりします。この際、正常に処理が行われていても、数分～十数分画面が止まったようになることがあります。あわてて電源を切らないように注意してください。

お客様登録をする

正規登録メンバーになると、製品情報の入手など、さまざまな情報を受けることができます。ハガキまたはFAXで『お客様登録申込書』を送る方法と、インターネットに接続して登録する方法があります。

ハガキまたはFAXを送る



ハガキまたはFAXで『お客様登録申込書』を送っていただく方法です。詳しくは、添付の『お客様登録申込書』をご覧ください。

インターネットに接続して登録する



インターネットのホームページから登録する方法です。
NEC ホームページ「121ware.com (ワントゥワンウェア ドット コム)」
(<http://121ware.com/>)で登録してください。121コミュニケーションID
取得後、「マイアカウントページ」にて「商品情報登録・参照」を選んでください。「121ware.com」の詳細については、添付の『NEC PC あんしんサポートガイド』をご覧ください。複数台を同時に登録する場合は、インターネットによる登録が便利です。

©NEC Corporation, NEC CustomTechnica, Ltd. 2001
日本電気株式会社、NECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製、改変などを行うことはできません。
853-810028-205-A 初版

このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

Windows	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 または Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows XP、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版
Windows 2000、 Windows 2000 Professional	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Office XP	Microsoft® Office XP Personal または Microsoft® Office XP Professional
Office XP Personal	Microsoft® Office XP Personal
Office XP Professional	Microsoft® Office XP Professional
Acrobat Reader	Adobe® Acrobat™ Reader 5.0
StandbyDisk	StandbyDisk 2000-XP Pro 日本語版
VirusScan	VirusScan Ver4.5.1
RecordNow DX	VERITAS RecordNow DX
DLA	VERITAS DLA

Microsoft、MS、Windows、OutlookおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Adobe、AcrobatおよびAcrobatロゴは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
VERITAS RecordNowおよびVERITAS DLAは、米国VERITAS Software Corp.の米国における登録商標です。
McAfee VirusScanは米国法人Network Associates, Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。
Symantec、Symantec ロゴ、pcAnywhereはSymantec Corporationの登録商標です。
© 2001 Symantec Corporation. All Rights Reserved.
Pentiumは、Intel Corporationの登録商標です。
Celeronは、Intel Corporationの商標です。
SpeedStepは、Intel Corporationの商標です。
「DoPa」は、(株)NTT ドコモの登録商標です。
cdmaOneは、CDGの登録商標です。
Bluetooth™はその商標権者が所有しており、NECはライセンスに基づき使用しております。
StandbyDisk™は、(株)ネットジャパンの商標です。
DuoCorは、DuoCor, Inc. の登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

本書に記載の画面は、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面とは多少異なることがあります。
本文中に記載されているBIOSセッティングメニューは、BIOSセッティングユーティリティを指します。

Designed for Windows® program について

本製品には、Designed for Windows® programのテストにパスしないソフトウェアを含みます。